

○鶴見大学・鶴見大学短期大学部 マーティン・コネリー教授による講義の様子と生徒の感想



講義名：「Extending Conversation in English ～英語から英会話へ～」

☆生徒から講師の先生へのお礼と感想

1年 N.A さん

Dear Mr. Martin ,

Thank you for an enjoyable lesson . I have learned a lot from you. For example , I learned how to respond.

I will continue to work hard to speak in English. Thanks so much!

今回のマーティン・コネリー教授の授業を通して、ただ与えられた文を音読するのではなく実際に相手に伝えることがどれだけ難しいかわかりました。しかし、自分の英語が相手に伝わった時に音読とは比べ物にならないくらいの自信を持つことが出来ました。「Do you～?」を使う時の名詞の形や動詞と他の単語との正しい組み合わせを教えていただきました。また、「Do you ～?」の会話では質問した答え(Yes/No)がかえってきたら「Wow!」や「Great!」などのリアクションを返すことが大切になります。次に、リアクションの後「What ～?」(他にもWhere、When、How often、Whyなど)と先ほどの質問を詳しく聞くことで、自然と会話も続くようになります。この自然な会話の流れは日本語では当たり前のことですが、英語という違う言語になるとどうしても恥ずかしくなり、リアクションを返すのを怠ってしまうこともあるので、忘れないようにします。また、リアクションにより相手に興味を持って接しているということが伝わるため、相手も気分良く話してくれ、距離も近づくかもしれません。



1年 W.Mさん

Thank you Martin-sensei. Your lesson was very interesting! In this lesson, I learned to speak actively. So, I will continue to speak a lot without embarrassment.

When talking with people, I thought it was important to react to any information, by using words like 'Wow!' and 'Really?'.

I'm thinking of studying abroad in the future ,so I will use what I have learned from you when I talk to foreign people.

最初に先生に「Do you～」で学ぶ文を教わりました。例えば、「Visit another country」に「like」を入れたい時に「like visit another country」にするのではなく「like visiting another country」と動詞の後に動詞が来る場合は「～ing」をつけて文を構成させなくては行けないということです。その後に、「what」「when」「how」「how often」を使って最初に質問した後にさらに文を加えて質問しました。たとえば「他国に訪れるのは好きですか？」と質問し、相手が「はい」と言ったら「どこの国に訪れるのが好きですか？」と質問を続けたい時に「What kind of countries do you like to visit?」と聞いて質問を続けていきました。相手が質問に答えた時に「really?」「wow!」「great!」「that's cool」などの反応をすると良いということも学びました。今回の授業で一番大切だと思ったことは質問の途中にリアクションを取ることです。リアクションを取るとは、今その質問に対してどの様な気持ちを持っているかを相手に伝えられます。ちょっとしたリアクションでも取れるだけで全然違うと思いました。なので、他国の人と話す機会では、今回習ったリアクションを上手に使っていきたいと思います。